

第5回

優秀映画鑑賞推進事業

# シビック名画座

2024年 **10月25日(金)・26日(土)**

**13:30~17:30** (13時開場) 予定

25日

上映

13:30~15:30



忍ぶ川

16:00~17:30



八月の濡れた砂

26日

上映

13:30~14:55



伊豆の踊子(1974年)

15:20~17:00



櫻の園

会場

文京シビックホール 小ホール

東京都文京区春日1-16-21 文京シビックセンター2F

料金

全席指定席/税込**500円**(1日券/2作品)

定員

**270名**(予定) ※未就学児入場不可 ※上映中の入場はできません

名優たちが魅せる傑作を  
ぜひスクリーンで  
お楽しみください!

チケットのお求め **2024年9月11日(水) 午前10時~**

※お買い上げいただいたチケットの**キャンセル及び変更はできません**。  
上映日をご確認のうえ、ご購入ください。

●シビックチケット(窓口販売/電話予約)

**03-5803-1111**

文京シビックセンター2F

(10:00~19:00 土・日・祝休日営業)

※混雑緩和のため、発売初日のチケット購入は  
各日お一人様4枚まで、またお席は選べません。

●シビックホールメンバーズ(WEB販売)

発売初日からお席を選んで購入いただける、インターネット限定の会員制度です。

(要利用登録、発行手数料あり)

詳細・利用登録は  
こちらをご覧ください



●チケットぴあ(WEB/コンビニ等で販売)

インターネットによるチケット販売サービスです。

(要利用登録、発行手数料あり。  
お席は選べません。)

詳細・利用登録は  
こちらをご覧ください



主催: 公益財団法人文京アカデミー/国立映画アーカイブ

協力: 文京アカデミア生涯学習支援者の会

特別協力: 文化庁/(社)日本映画製作者連盟/全国興行生活衛生同業組合連合会/

株式会社KADOKAWA

25日(金) 13:30~15:30

『忍ぶ川』 (1972年 モノクロ 120分)

| [スタッフ] | [出演者] |       |       |
|--------|-------|-------|-------|
| 原作     | 三浦哲郎  | 加藤剛   | 滝田裕介  |
| 脚本     | 長谷部慶次 | 栗原小巻  | 井川比佐志 |
| 脚本・監督  | 熊井啓   | 永田靖   |       |
| 音楽     | 松村禎三  | 信欽三   |       |
|        |       | 岩崎加根子 |       |
|        |       | 滝花久子  |       |

三浦哲郎(1931-2010)の自伝的な同名小説(第44回[1960年下半年]芥川賞)を映画化したもので、『帝銀事件 死刑囚』(1964)や『日本列島』(1965)などの社会派映画の監督として名を馳せていた熊井啓監督が、長い準備期間を経て完成させた恋愛映画の秀作。暗鬱な家庭環境に育った東北出身の大学生・哲郎と、料亭“忍ぶ川”の仲居として働く志乃の純愛物語。主演の栗原小巻が、優しさと芯の強さをあわせ持つ女性を熱演して高く評価された。「キネマ旬報」ベストテン1位。

25日(金) 16:00~17:30

『八月の濡れた砂』 (1971年 カラー 91分)

| [スタッフ] | [出演者] |       |         |
|--------|-------|-------|---------|
| 脚本     | 峰尾基三  | 村野武範  | 渡辺文雄    |
| 〃      | 大和屋竺  | 広瀬昌助  | 地井武男    |
| 脚本・監督  | 藤田敏八  | 中沢治夫  | 山谷初男    |
| 音楽     | むつひろし | 隅田和世  | 原田芳雄 ほか |
| 〃      | ペペ    | テレサ野田 |         |
|        |       | 藤田みどり |         |

揺れ動く若者の行動と心理を硬質なタッチで瑞々しく描いた青春映画の名作であり、藤田敏八監督の初期の代表作である。主人公たちの〈大人〉に対する不信と反抗の姿勢は、この種の映画に特有なものであると同時に、学生運動などで大きく揺れ動いた1960年代後半の時代の気分を色濃く宿したものと言えるだろう。製作会社の日活はこの年をもって一般劇映画の製作を中止し、ロマンポルノへと移行したが、本作は青春映画を看板としてきた同社の光芒を放つ一本として「キネマ旬報」ベストテン10位に選ばれた。

26日(土) 13:30~14:55

『伊豆の踊子(1974年)』 (1974年 カラー 82分)

| [スタッフ] | [出演者] |        |        |
|--------|-------|--------|--------|
| 原作     | 川端康成  | 山口百恵   | 石川さゆり  |
| 脚本     | 若杉光夫  | 三浦友和   | 宗方奈美   |
| 監督     | 西河克己  | 中山仁    | 江戸家猫八  |
| 音楽     | 高田弘   | 佐藤友美   | 鈴木ヒロミツ |
|        |       | 一の宮あつ子 | 浦辺条子   |
|        |       | 四方正美   | 宇野重吉   |

青春小説の名作として知られる川端康成の同名小説の映画化。田中絹代と大日方伝が主演した、五所平之助監督の松竹作品(1933)を第1回として、これまでに全部で6回映画化されている。踊子を演じたのは、美空ひばり、鰐淵晴子、吉永小百合、内藤洋子らで、いずれもその時代の青春スターであった。山口百恵は1970年代のアイドル歌手で、絶大な人気を誇っていた。相手役となる一高生役は公募され、まだ無名だった三浦友和が抜擢された。この後二人は「百恵=友和」のゴールデンコンビとして12本の作品で共演し数々のヒット作を放ち、1970年代青春映画に大きな足跡を残した。

26日(土) 15:20~17:00

『櫻の園』 (1990年 カラー 96分)

| [スタッフ] | [出演者]   |       |      |
|--------|---------|-------|------|
| 原作     | 吉田秋生    | 中島ひろ子 | 白石美樹 |
| 脚本     | じんのひろあき | つみきみほ | 後藤宙美 |
| 監督     | 中原俊     | 白島靖代  | 上田耕一 |
|        |         | 宮澤美保  | 岡本舞  |
|        |         | 梶原阿貴  | 南原宏治 |
|        |         | 三野輪有紀 |      |

桜の咲く頃、学校創立記念日の恒例行事としてチェーホフの戯曲「桜の園」を上演しようとする女子高校の演劇部。原作である吉田秋生の漫画作品ではそうした演劇部員たちの春夏秋冬を描いているが、その映画化にあたって中原俊監督らはドラマを「桜の園」の開演前の2時間だけに絞り、部員たちの行動や心理的なざわめきを多層的に描く群像劇に作り上げている。つみきみほ、中島ひろ子といった若手女優の好演もあって各方面で高く評価されたこの作品は、その年の「キネマ旬報」ベストテン1位、監督賞、脚本賞ほか多くの賞を受賞し、現代日本映画の名作としての地位を獲得している。



文京シビックホール小ホールアクセスマップ

〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-21 文京シビックセンター 2F  
文京シビックホール小ホール

● 交通アクセス

- ・ 東京メトロ丸ノ内線・南北線「後樂園」駅【直結】
- ・ 都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅【直結】
- ・ B-ぐる (文京区コミュニティバス) 停留所1番「文京シビックセンター (春日駅前)」

<https://www.b-academy.jp/hall/>

■ お問い合わせ (公財) 文京アカデミー学習推進係  
03-5803-1119 (平日9時~17時)